事務事業マネジメントシート 令和 2 年度事業 事後評価·決算

事務事業名 交付金活用道路修繕事業						建設部	所属課	建設工務課
総	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快遍		所属G	公共土木G	課長名	松村直樹	
総合	施策名	〈12〉道路の整備				内田慎二	電話番号	0854-40-1063
計			意 市内及び市外へ安全で便利に		担ヨ有右	内田県—	(内線)	2471
画	的象門氏		図	-	予算科目	会計 款 大事業 大	事。	·設管理事業
体	基本事業名	〈035〉道路の維持管理		J' #111 D	0 1 4 0 0 2 業	名。但四川	B	
系	目 対 道路和	川用者	意 安全に移動できる。			項 目 中事業 中 1 0 1 0 0 9 業		

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間 ☑ 単年度繰返 □ 単年度のみ (H26 年度~) □ 期間限定複数年度 年度~ ② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)

- ・道路ストック点検結果に基づき、道路維持 管理計画を見直し、計画的な修繕を実施す
- ・平成28年度に実施した落石・法面緊急点検 結果に基づき、緊急性の高い箇所から対策 を実施する。

(2)事務事業の手段・指標 ① 主な活動 R2年度実績(R2年度に行った主な活動) R3年度計画(R3年度に計画する主な活動) ·路面性状調查·小規模附属物台帳作成業務 ·路面性状調查·小規模構造物台帳作成業務 市道山王寺線伐採処理業務 ·市道梅木曽木線法面対策工事(その2) 市道粟谷成木線伐採処理業務 市道大島引野線土地分筆登記申請業務 市道梅木曽木線法面対策工事(その1) 市道大島引野線落石対策工事 市道山王寺線落石対第丁事 市道粟谷成木線落石対策工事 市道八重滝都加賀線落石対策工事 ·市道大志戸線落石対策工事 ・市道芦谷線用地費(2名) ·市道大島引野線用地費(2名)

	②活動指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)	
ア	契約件数	件	2	9	14	2	
イ	修繕箇所(工区)数	箇所	2	9	6	1	
ウ							
エ							

(3) 事務事業の目的・指標

()	り 争伤争未の日的 拍標							
	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
	 ①生活道路の利用者	ア	人口【国勢調査(推計)】	人	37,012	36,248	36,024	35,818
	②修繕が必要な生活道路等	イ	雲南市市道延長	km	1,112	1,111	1,108	1,108
目		ゥ						
的	② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
	┃ ┃ ①市内を安全で迅速に移動できるようにす		生活道路が安全で便利だと感じ ている市民の割合	%	68.5	63.3	65.2	65.2
	る。 ②修繕(補修)等を実施する。	イ	生活道路で危ない場所があると 感じている市民の割合	%	64.6	72.3	65.7	65.7
		ウ	施工箇所	箇所	2	9	4	1

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)		②コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
【委託料】4業務 11,695千円		国庫支出金	千円	32,305	61,097	37,660	21,993
【法面対策工事】1路線 1箇所 9,615千円		財農大出金	千円				
【落石対策工事】5路線 5箇所 45,025千円	事	内 地方債	千円	28,200	41,100	23,800	12,300
【公有財産購入費】2路線 2箇所 70千円	業費		千円				
【需用費他】 876千円	吳	一般財源	千円	1,270	5,970	5,821	4,991
		事業費計(A)	千円	61,775	108,167	67,281	39,284
【地方債】合併特例債	人	正規職員従事人数	人	1	2	2	
	件	延べ業務時間	時間	300	500	500	
	費	人件費計(B)	千円	1,300	2,120	2,104	
	 	ータルコスト(A)+(B)	千円	63,075	110,287	69,385	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化	(この事務事業を取り巻く状	況(対
象者や根拠法令	等)はどう変化しているか?	開始
時期あるいは5年	前と比べてどう変わったのか)\?)

② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革 改善をしているか?)

③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して 市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や 要望が寄せられているか?)

道路維持修繕は地域要望の中で最も多く、 全ての改善要望に対して充分応えることが出 路法一部改正に伴い、概ね10年に1度点 来ない。安全確保の必要性が高いものから 順に補修を行っている。また、多くの構造物 が更新時期となっており、危険箇所も増大傾 向にある。今後、更に事業費が必要となって いる

・H26年度に道路ストック点検を行った。道 検をしなければならない為、R元年度~R5 がある。 年度において2巡目の点検を行う。

・防災・安全社会資本整備交付金を活用 することで、修繕予算を確保し、計画的な <u>修繕の早期対応を目指している</u>

・市民から修繕等多数の改善要望がある。 ・議会から維持修繕の重要性と着実な実施の指摘

雲南市(R02年3月改正版)ver.1.4

所属部 建設部

所属課 建設工務課

2	事後評価	(SEE)
---	------	-------

	TV	<u> </u>	回【2FF】							
	(1) I	女策·	体系との整合性	この事務事業の目	的は市の)政策体系に結びつくた	・? 意図することが結びついている	るか?	見直し余地がある	とする理由
	Г		見直し余地がある			いている	* 余地があ	る場合		
Α			元旦し赤地がめる	a) it	3 U J U	1,61,0	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , ,		
目			nn u							
I 的	(2) 1	共公	関与の妥当性	なぜこの事業を市た	バ行わなり	ければならないのかか	税金を投入して達成する目的か	١,5		
副	Г	T F	見直し余地がある	<u>ت</u> ت	当であ	. Z	* 余地があ	る場合		
妥			元旦し赤地がめる	ນ I <u>▼</u> 39) ବ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , ,		
当										
当性	(3) x	付象	・意図の妥当性	対象を限定・追加	する必要	はないか?意図を限	定・拡充する必要はないか?			
1-	Г	7 F	見直し余地がある	<u>تا</u> تا	切であ	: Z	* 余地があ	る場合		
			元巨し示地がめる	שו ביו ע	אר ה ה	7 %		,		
	(1)	<u> </u>	64 I A III							
				果を向上させる余地	はあるか		ため現在より良いやり方ははな			
		_ [f	句上余地がある			・道路パトロー	・ルにより修繕箇所を把握	起、計画に	こ基づき修繕等を彳	行っているため、成果
	l.	7 6	句上余地がない		1	は既に最大で	ある。			
	10	•	1-70-00		理由		こ道路ストック点検を行っ	てむし 頃	生産証価とは今日	お海の球児に奴みて
								てのり、後	江及計画で付たり	が除い作体にある
						ことで、成果の)向上を図った。			
	(5) B	桑止	休止の成果への	の影響 この事務	事業を廃	と止・休止した場合の	影響の有無とその内容は?			
	Г		影響無				道路の安全性が低下す	る。		
В	Ë		影響有							
有	1	- 示	杉音 有		理由	・中氏からの1	参繕要望に応えられなくな	る。		
効										
性										
Ί±	(6) ±	箔(1)	事業との統座合	連携の可能性	日的達用	ポニけ この事務事業	以外の手段(類似事業)はないか?	あろ慢合 そ	の類似事業との統 会 ・	連 歩ができるか?
			<u>サネこの航売日</u> 也に手段がある	* ある場合			次/100千枚(規模事業/1840・20・2	める場合、C	V 从	生房ができるが、.
	1									
			🕓 🔲 統廃合・		や類似	(事業名)				
			□ 統廃合・	連携ができない		•道路維持管	理計画で、通常維持である	る道路維持	詩補修事業と大規?	模修繕である本事業
						について整理	しており、類似事業の統例	泰合けた し	1	
	-	- h	也に手段がない		理由	について正社	してのり、類似事未の心が	光口 はない	• 0	
	- 1	∽ 11	かし キほかいしい							
	1.5		EIC 1 72.75 'GU							
				成果を下げずに事	業費を削	減できないか?(仕様	や工法の適正化、住民の協力な	ほど)		
	7	事業	費の削減余地	成果を下げずに事ま	業費を削		や工法の適正化、住民の協力な 理等に必要な経費である			
	7 =	事業	費の削減余地 削減余地がある	成果を下げずに事業		•道路維持管	理等に必要な経費である	0	4. Z	
	7 =	事業	費の削減余地	成果を下げずに事業	業費を削	•道路維持管		0	ある 。	
С	7 =	事業	費の削減余地 削減余地がある	成果を下げずに事		•道路維持管	理等に必要な経費である	0	ある。	
	7 =	事業	費の削減余地 削減余地がある	成果を下げずに事		•道路維持管	理等に必要な経費である	0	ある。	
C 効	⑦ =	事業	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない		理由	·道路維持管 ·修繕要望箇	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を	。 を望む声も		きないか?
C効率	(7) [事業 一 一)) 人 件	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時		理由	・道路維持管・修繕要望箇	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな	。 を望む声も いか? 正職		ぎさないか?
C 効	(7) = 1 (8) /	事業 肖	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がある		理由	・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望方のエ・道路維持管	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である	。 を望む声も <u>いか?正職</u> 。	員以外や外部委託がで	きないか?
C効率	(7) = 1 (8) /	事業 肖	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時		理由成果を	・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望方のエ・道路維持管	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな	。 を望む声も <u>いか?正職</u> 。	員以外や外部委託がで	ぎさいか?
C効率	(7) = 1 (8) /	事業 肖	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がある		理由	・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望方のエ・道路維持管	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である	。 を望む声も <u>いか?正職</u> 。	員以外や外部委託がで	ぎないか?
C効率	(7) = 1 (8) /	事業 肖	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がある		理由成果を	・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望方のエ・道路維持管	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である	。 を望む声も <u>いか?正職</u> 。	員以外や外部委託がで	ぎさないか?
C効率性	(7) =	事業当人件当当	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がある 削減余地がない	間)の削減余地	理由成果を理由	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ ・道路維持管・修繕要望箇	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を	。 を望む声も いか? 正職 。 を望む声も	員以外や外部委託がで	ぎさないか?
C効率	(7) =	事業 肖肖 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	費の削減余地 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担	間)の削減余地の の適正化余地	理由成果を理由	・道路維持管・修繕要望箇 ・作げずにやり方のエ ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 編っていて不公平ではないか?	。を望む声もいか?正職。を望む声も	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か?	ぎさいか?
C 効率性 D	(7) E	事業 肖肖 人一 人 一 子 一	費の削減余地 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担 見直し余地がある	間)の削減余地 の適正化余地	理由成果を理由	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 編っていて不公平ではないか? 直路維持管理を行うもの。	。 を望む声も いか?正職 。 を望む声も 受益者負担 であり公平	員以外や外部委託がで ある。 が公平·公正か? である。	ぎさないか?
C効率性 D公	(7) E	事業 肖肖 人一 人 一 子 一	費の削減余地 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担	間)の削減余地 の適正化余地	理由 成果を 理由 事業内2	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 編っていて不公平ではないか?	。 を望む声も いか?正職 。 を望む声も 受益者負担 であり公平	員以外や外部委託がで ある。 が公平·公正か? である。	ぎさいか?
C 効率性 D公平	(7) E	事業 肖肖 人一 人 一 子 一	費の削減余地 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担 見直し余地がある	間)の削減余地 の適正化余地	理由成果を理由	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 編っていて不公平ではないか? 直路維持管理を行うもの。	。 を望む声も いか?正職 。 を望む声も 受益者負担 であり公平	員以外や外部委託がで ある。 が公平·公正か? である。	ぎさないか?
C効率性 D公	(7) E	事業 肖肖 人一 人 一 子 一	費の削減余地 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担 見直し余地がある	間)の削減余地 の適正化余地	理由 成果を 理由 事業内2	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 編っていて不公平ではないか? 直路維持管理を行うもの。	。 を望む声も いか?正職 。 を望む声も 受益者負担 であり公平	員以外や外部委託がで ある。 が公平·公正か? である。	ぎさないか?
C 効率性 D公平	(7) E	事業 肖肖 人一 人 一 子 一	費の削減余地 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担 見直し余地がある	間)の削減余地 の適正化余地	理由 成果を 理由 事業内2	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 編っていて不公平ではないか? 直路維持管理を行うもの。	。 を望む声も いか?正職 。 を望む声も 受益者負担 であり公平	員以外や外部委託がで ある。 が公平·公正か? である。	ぎないか?
C 効率性 D 公平性	(7) =	事業 肖肖 一件 肖肖 一 登画 マ	費の削減余地 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担 見直し余地がある	間)の削減余地の適正化余地	理由 成果を 理由 事業内2	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を 大で延べ業務時間を削減できな 理等に必要な経費である 所は多く、本事業の拡充を 編っていて不公平ではないか? 直路維持管理を行うもの。	。を望む声も いか?正職 。望む声も 受益すり益者 が、受益を受む。	_{員以外や外部委託がで} ある。 が公平·公正か? である。 負担はない。	ぎさいか?
C 効率性 D 公平性	(7) =	事業 肖肖 一件 肖肖 一 登画 マ	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 削減余地がない 機会・費用負担 売直し余地がある	間)の削減余地の適正化余地	理由 成果を 理由 事業内2	・道路維持管・修繕要望箇 ・下げずにやり方のエ・道路維持管・修繕要望箇 ・修繕要望箇	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を 高っていて不公平ではないか? 直路維持管理を行うものでは であるため では路維持管理であるため	。を望むました。を望むます。を望むます。を望むます。を望むます。を望むます。のは、といる。といるは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。	
C効率性 D公平性	(8) J	事業背別は、一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担 売し余地がある 公平・公正である	間)の削減余地の適正化余地の	理由 成果を 理由 事業内3	・道路維持管・修繕要望を持続を持続を持続を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重ないないかではないかでは、 高っていて不公平ではないかでは、 高っていて不公平ではないかでは、 高っていて不公平ではないかでは、 高っていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 高いていて不公平ではないかでは、 このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	。 を望むする でか、 を望むする を望むする を望むする を望むする を記する を記する を記する。 を記する を記する。 をこする。 をこする。 をこする。 をこする。 をこする。 をこする。 をこする。 をこする。 をこする。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこるる。 をこる。 を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。	きないか?
C 効率性 D 公平性	(1) 1 (1) 1	事	費の削減余地削減余地がある削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 削減余地がない 機会・費用負担 売車し余地である公平・公正である	間)の削減余地 の適正化余地 る 平価結果 ▼ 適切	理由 成果を 理由 見	・道路維持管 ・修繕要望 ・修繕要望 ・道路維持管 ・修繕要望 ・市の受益者に ・市が行うべる ・市が行うべる	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重ないなる。 高っていて不公平ではないかではないかではないかでは、 直路維持管理を行うものでは、 道路維持管理であるためであるためであるためである。 ② 1次評価結果のであるためである。	。を望むする 世界 でかい を望む を望む を望む を望む を望む を見 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。 型と理由) 員にも事業効果に	ついて理解を得られ
C効率性 D公平性	(1) 1 (1) 1	事	費の削減余地 削減余地がある 削減余地がない 費(延べ業務時 削減余地がない 機会・費用負担 売し余地がある 公平・公正である	間)の削減余地の適正化余地の	理由 成果を 理由 見	・道路維持管・修繕要望を持続を持続を持続を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重等に必要な経費であるがは多く、本事業の拡充を重なができなかった。 ② 1次評価結果の・本事業は市民、議でいると考えている。・対応できなかった傾	。を望むする 世界 でかい を望む を望む を望む を望む を望む を見 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。 型と理由) 員にも事業効果に	
C 効率性 D 公平性 評価の	(8) J	事 ・	費の削減余地削減余地がある削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 動減余地がない 機会・費用負担 過少平・公正である である	間)の削減余地 の適正化余地 る 平価結果 図 適切	理由 成果を 理由 見見	・道路維持管箇・修繕要望をが一部の受益者に・市が行うべる・市が行うべる	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重ないなる。 高っていて不公平ではないかではないかではないかでは、 直路維持管理を行うものでは、 道路維持管理であるためであるためであるためである。 ② 1次評価結果のであるためである。	。を望むする 世界 でかい を望む を望む を望む を望む を望む を見 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。 型と理由) 員にも事業効果に	ついて理解を得られ
C効率性 D公平性 評価の総	(9) 5 F	事 人 人 人 人 人 人 人 人 人	費の削減余地削減余地削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 機会・費用負担 売車・公正である である である である である である	間)の削減余地の適正化余地の適正化余地の適切りである。	理由 成果 理	・道路維持望 ・ 修繕要望 を ・ 修繕要望 を ・ 修繕要望 ・ で ・ で が ず に や り 方 の 工 ・ 道路 ・ 修繕要 を が 一部の 受益 域 で ・ 市 が 行 う で で ま し 余 未 地 あ りり し 直 し 余 地 あ りり 直 し し 余 地 あ りり 直 し し 余 地 あ りり し し か りり りり し か りり り	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重等に必要な経費であるがは多く、本事業の拡充を重なができなかった。 ② 1次評価結果の・本事業は市民、議でいると考えている。・対応できなかった傾	。を望むする 世界 でかい を望む を望む を望む を望む を望む を見 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。 型と理由) 員にも事業効果に	ついて理解を得られ
C 効率性 D 公平性 評価の	(9) 5 F	事 人 人 人 人 人 人 人 人 人	費の削減余地削減余地がある削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 動減余地がない 機会・費用負担 過少平・公正である である	間)の削減余地 の適正化余地 る 平価結果 図 適切	理由 成果 理	・道路維持管箇・修繕要望をが一部の受益者に・市が行うべる・市が行うべる	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重等に必要な経費であるがは多く、本事業の拡充を重なができなかった。 ② 1次評価結果の・本事業は市民、議でいると考えている。・対応できなかった傾	。を望むする 世界 でかい を望む を望む を望む を望む を望む を見 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。 型と理由) 員にも事業効果に	ついて理解を得られ
C効率性 D公平性 評価の総	(9) 5 F	事 人 人 人 人 人 人 人 人 人	費の削減余地削減余地削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 機会・費用負担 売車・公正である である である である である である	間)の削減余地の適正化余地の適正化余地の適切りである。	理由 成果 理	・道路維持望 ・ 修繕要望 を ・ 修繕要望 を ・ 修繕要望 ・ で ・ で が ず に や り 方 の 工 ・ 道路 ・ 修繕要 を が 一部の 受益 域 で ・ 市 が 行 う で で ま し 余 未 地 あ りり し 直 し 余 地 あ りり 直 し し 余 地 あ りり 直 し し 余 地 あ りり し し か りり りり し か りり り	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重等に必要な経費であるがは多く、本事業の拡充を重なができなかった。 ② 1次評価結果の・本事業は市民、議でいると考えている。・対応できなかった傾	。を望むする 世界 でかい を望む を望む を望む を望む を望む を見 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。 型と理由) 員にも事業効果に	ついて理解を得られ
C効率性 D公平性 評価の総	(9) 5 F	事 人 人 人 人 人 人 人 人 人	費の削減余地削減余地削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 費(延べ業務時削減余地がない 機会・費用負担 売車・公正である である である である である である	間)の削減余地の適正化余地の適正化余地の適切りである。	理由 成果 理	・道路維持望 ・ 修繕要望 を ・ 修繕要望 を ・ 修繕要望 ・ で ・ で が ず に や り 方 の 工 ・ 道路 ・ 修繕要 を が 一部の 受益 域 で ・ 市 が 行 う で で ま し 余 未 地 あ りり し 直 し 余 地 あ りり 直 し し 余 地 あ りり 直 し し 余 地 あ りり し し か りり りり し か りり り	理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を表で延べ業務時間を削減できな理等に必要な経費である所は多く、本事業の拡充を重等に必要な経費であるがは多く、本事業の拡充を重なができなかった。 ② 1次評価結果の・本事業は市民、議でいると考えている。・対応できなかった傾	。を望むする 世界 でかい を望む を望む を望む を望む を望む を見 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	員以外や外部委託がで ある。 が公平・公正か? である。 負担はない。 型と理由) 員にも事業効果に	ついて理解を得られ

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果
□廃止 □休止 □目的再設定 □事業統廃合・連携 □事業のやり方改善(有効性改善) □事業のやり方改善(効率性改善) □事業のやり方改善(公平性改善) □ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) ・平成24年度に策定した「道路維持管理計画」に基づき平成25年度より、毎年ローリングを行い、一定規模以上の維持修繕は「交付金活用道路修繕事業」により修繕を図っている。 ・道路維持予算を維持していかなければ、道路施設の老朽化が進み、市民生活に多大な影響が出ることが予想される。 ・防災・安全社会資本整備交付金を活用することで、修繕予算を確保し、計画的な修繕の早期対応を目指している。	コスト 削減 維持 増加 点 成維 果 低 下 × ×
	廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上 しない、もしくはコスト維持で成果低下では 改革・改善とはならない。